

# 競技上・審判上の注意事項

## 1、競技上の注意

- ① 本大会は2023年度の公益財団法人「日本バドミントン協会」の定める競技規則及び大会運営規定、並びに公認審判員規定に基づいて競技を運営する。
- ② 試合は全て指定コートで行う。  
コールされてから5分以内にコートに入らない場合は「失格」とする場合がある。
- ③ チーム練習は未実施。トスの後、試合を開始する前に、3分間以内の練習を認める。(但し初戦のみ)
- ④ 競技中の事故(ケガ)については、応急処置の手配は行うが、以後の責任は負わない。

## 2、審判上の注意

- ① 全ての試合は21点3ゲームマッチで行い、20点オールになった場合の延長ゲームは行わない。  
尚、試合の進行状況により、大会本部の判断で点数の変更をすることがある。
- ② 先行するサイドが11点になった時60秒以内、ゲーム間に120秒以内のインターバルを認める。
- ③ 対戦成績が2-0になっても第3ダブルスまで全てのゲームを行う。  
2-0になった場合、相手チームの了承を条件に第3ダブルスのメンバーチェンジを認める。  
※成績順位は第3ダブルスまでの結果で決める。  
但し3部の決勝と3位決定戦は、どちらかが2勝した段階で打ち切りとする。
- ④ サービスの際、シャトル全体が床面から115cm以下でなければならない。
- ⑤ 審判員は2名体制で、対角線上の椅子に座り、主審は審判用紙を記入し線審は得点板を担当する。  
各チーム相互審判で行う。  
主審は審判用紙に、勝者サイン・主審サイン・試合終了時刻を記入し、3試合分まとめて本部席に持参する。
- ⑥ アドバイスはインターバル時のみとする。但しコートに入れるのは2名までとする。
- ⑦ 着衣は原則として公益財団法人「日本バドミントン協会」公認の物を着用する。
- ⑧ 試合中のシャトル交換は、主審が必要かどうかを決める。

## 3、体育館使用上の注意

- ① 下駄箱は使用できません。靴袋等で各自保管する事。外履き・室内履きの区別を必ず行う事。
- ② アリーナ内の飲食は禁止する。アリーナ内ではキャップの出来る飲料のみ可とする。  
昼食は2階の会議室で交代で行う。
- ③ 体育館施設は敷地内全館禁煙です。
- ④ ゴミは各自必ず持ち帰る事。
- ⑤ 身の回り品の管理には各自十分注意する事。万一事故があった場合、責任は負わない。
- ⑥ 会場内での個人的な写真・ビデオ撮影は出来ません。
- ⑦ 大会結果等の記録写真はホームページに掲載公開されることがある。